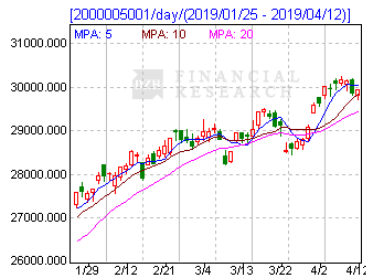


中国株ウィークリーレポート

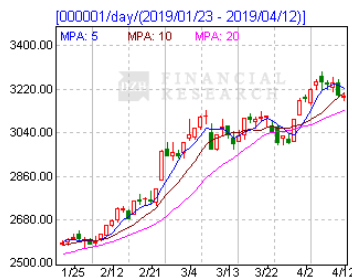
2019/4/15

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	18年末株価
NYダウ	26,412.30	269.25	1.03	-0.05	13.22	23,327.46
NASDAQ	7,984.16	36.80	0.46	0.57	20.33	6,635.28
日経225	21,870.56	159.18	0.73	0.29	9.27	20,014.77
上海総合	3,188.63	-1.34	-0.04	-1.78	27.86	2,493.90
滬深300 (CSI300)	3,988.62	-8.96	-0.22	-1.81	32.48	3,010.65
ハンセン	29,909.76	70.31	0.24	-0.09	15.72	25,845.70
中国企業	11,659.84	41.80	0.36	-0.28	15.16	10,124.75

【株式概況】

先週の動き: ハンセン指数は0.1%安と小幅に反落、上海総合指数は1.8%安

香港市場ではハンセン指数が週間で0.1%安と小幅に反落。週明け8日は強い米雇用統計や米中通商協議の進展期待を受けて節目の30000ポイントを回復してスタートしたが、その後は上値の重さが目立つ展開となった。中国の物価上昇率の加速を受けて金融緩和期待が後退。中国の主要経済指標の発表を前に慎重姿勢も強まり、ハンセン指数は11日に節目の30000ポイントを割り込んだ。本土市場では上海総合指数が週間で1.8%安と反落。高値警戒感から軟調な値動きとなり、節目の3200ポイントを割り込む展開となった。

今週の展望: 香港市場は高値もみ合いの展開か、中国の経済指標が焦点

香港市場は高値もみ合いの展開か。19日からイースターの4連休に入るため、連休前にはリスク回避の売りが出やすいものの、足元で堅調な中国の経済指標の発表が続いていることが追い風。17日にGDPをはじめとする中国の主要経済指標の発表を控えるが、仮に弱い内容だったとしても逆に景気対策期待が高まり、下値も限定的になると予想される。本土市場も高値もみ合いの展開か。17日発表の主要経済指標が最大の焦点となるが、無難な内容で通過できれば海外市場の動向次第で上値追いの展開も見込まれる。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 碧桂園 (02007)	13.16	7.87
2 中国生物製薬 (01177)	8.00	7.38
3 テンセント (00700)	393.80	4.73
4 瑞声科技 (02018)	52.60	4.37
5 舜宇光学科技 (02382)	103.70	4.06
6 石業集団 (01093)	15.88	3.39
7 CNOOC (00883)	14.72	2.22
8 創科実業 (00669)	57.85	1.49
9 中国平安保険 (02318)	92.65	1.48
10 恒安国際集団 (01044)	70.70	1.14

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 銀河娛樂 (00027)	58.20	-5.06
2 ファイ・コム (00762)	9.85	-4.37
3 申洲国際集団 (02313)	103.20	-4.18
4 中国旺旺 (00151)	6.38	-3.92
5 新鴻基地産 (00016)	136.00	-3.89
6 中国人寿保険 (02628)	21.05	-3.88
7 信和置業 (00083)	14.42	-3.35
8 長江実業地産 (01113)	68.65	-3.31
9 ファイ・モバイル (00941)	77.00	-3.14
10 九龍倉置業地産 (01997)	57.40	-2.88

▼今週の主なイベント

- 4月17日(水)
- 【中国】GDP、固定資産投資(1-3月)、小売売上高、鉱工業生産(3月)
- 4月19日(金)
- 【香港】イースターの連休で休場(~22日)

▼今週の期待材料

- ◆中国の貿易統計で輸出が予想を上回る伸びに、3月の米ドル建て輸出は前年同月比14.2%増
- ◆A株企業の18年本決算が堅調、15日までに発表した1557社の純利益は合計で9%増加
- ◆12日に発表された中国の3月の金融統計が軒並み市場予想を上回る堅調な内容、中国景気の減速懸念が後退

▼今週の懸念材料

- ◆中国の物価統計や貿易統計が市場予想を上回ったことで預金準備率の引き下げ観測が後退
- ◆中国の3月の新車販売台数が引き続き低調、3月の販売台数は前年同月比5.2%減の252万台
- ◆香港市場が19日からイースターの4連休、週末にかけて連休リスクを回避する売りが出る可能性も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ テンセント (00700) : 中国当局がオンラインゲーム「和平精英」を認可
- ☆ 華潤置地 (01109) : 3月の不動産販売額が49%増加、販売面積は10%増
- ☆ 美图 (01357) : スマホ製造事業から年内に撤退、小米集団にスマホ事業を譲渡
- ☆ 広発証券 (01776) : 1-3月期決算は株式相場の上昇で70-95%増益の見通し
- ☆ 中国交通建設 (01800) : 中断していたマレーシア東海岸鉄道の建設事業を再開
- ☆ 中国広核電力 (01816) : 1-3月の電力販売量が14%増加、2桁増を維持
- ☆ 安踏体育用品 (02020) : 1-3月期の「安踏」ブランド製品の販売額が10-20%増加
- ◇ 中国神華能源 (01088) : 3月の石炭販売量が1%増加、発電量は52%の大幅減
- ★ 北京首都国際機場 (00694) : 3月の利用者数が5%減少、1-3月は2%減
- ★ チェンミン・ペーパー (01812) : 1-3月期決算は価格下落などで大幅減益の見通し

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。